

大正十

常務

松

罷業團ハ

堂ニ於テ

司會者

聽衆約

午後十

十一日ヨ

示威運動

十四日午

# 美津濃争議團

店ニ對シテ  
工代表房楠

調會大阪支所

俾  
邊

大王寺公會

諸君は知れりや運動具店美津濃工場に於ける労働争議を。最近美津濃は既に諸君も知る如く、關西に於ける有数の運動具店である。最近「運動熱」の目を追つて熾なるにつれ、運動具の需要は素早く激増する。此の機に乗じ巨利を博せんとする吾等美津濃工場主は、あだかも古代の奴隸を鐵の鞭もて懲辱する如く、吾等を追ひ立て、作業能率を増進せしめんとするのである。平常「模範工場」を以て斯界に誇る此工場に於て、吾等は漸く明日生き得るにも乏しい賃金の爲に働き、寄宿舎の如きも不潔なる事言語に絶えてゐる。例へば吾等に給與される蒲團の敷布が、一年に只一度洗ひ替はれるのみにて、汗と油と塵にまみれて殆んど元形を存しない程になつてゐる。此一事を見て「模範工場」なる名稱が如何に欺瞞であるか、立證されるではないか。

吾等は此暴逆の下に久しい間屈從し來つたのだ。然かも吾等の兄弟の多くは幼き少年少女である。

諸君！諸君の身に着けるシャツ、手にせるパット、一さして貧しく瘦せおころへた、可憐らしき少年少女職工の血と涙と汗の結晶ならざるはない。吾等兄弟の多くは、諸君の爲に、巨利を博せんとする工場主の爲に、テニスの何たるかを知らず、極東大會の何たるかを知らず、夜に日に續いて血を搾られ、肉を潰されてゐるのだ。

而して今、運動會に入つて、吾工場主は無算にも此ごん底に墜し入れた吾等を鞭打つて強が上にも推取せんとするのだ。

吾等は機械ではない無機物ではない。限りある生命を有つてゐる。其生命を最低限度に維持せんが爲に、工場主に各種の要求を爲すは當然を通り越してむしろ、今日社會の情勢に鑑みて進みに失する位である。にも拘はらず模範工場を誇る美津濃は一面だに與へずして蹂躪した。而して新聞に無根の廣告を發表して世間を欺かんしてゐる。

此暴逆！此狡猾！

吾等は今敢然起つて戦つてゐる。

スーポツマン諸君！

諸君等が若し優秀なる用具を欲するならば、悲惨なる吾等兄弟の此の正義の戦に援助せねばならない。

敢て諸君等に吾等争議團の意思を告げる。